

特記仕様書

I. 業務概要

1. 委託業務の名称 総合庁舎エレベーター保守業務委託
2. 履 行 場 所 秋田市山王四丁目1-2 秋田地方総合庁舎
3. 履 行 期 間 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
4. 適 用 本仕様書に記載されていない事項については、建築保全業務委託共通仕様書による。

II. 業務担当者

建築基準法第12条に定める昇降機等検査員資格者証を有する者を業務担当者として2名以上配置すること。

III. 業務範囲

1. 業務対象 秋田地方総合庁舎 1、2号機 製造者：株式会社日立ビルシステム
(詳細仕様、付加装置については「別紙1」による。)
2. 契約方式 POG契約とする。
3. 点検内容 建築保全業務共通仕様書(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)に基づく「定期点検」及び建築基準法に基づく「定期検査」
(「定期検査」は、「昇降機の定期検査報告における検査及び定期点検における点検の項目、事項、方法及び結果の判定基準並びに検査結果表を定める件」(平成20年3月10日国土交通省告示台283号)に基づき実施すること。)
不定期の故障についても、速やかに対応すること。
4. 点検回数 定期点検：月1回(年12回)
※このうち1回は定期点検に代えて定期検査を実施すること。

IV. その他

【消耗品・修理品】

1. 消耗品以外の部品については発注者が負担する。ただし、保守上の不備等、受注者の責任に帰する故障については、受注者の責任においてこれを負担するものとする。
2. 本委託業務以外の修理については、別途契約するものとする。
3. 消耗品・修理品は製造者指定品を使用し、製造者仕様以外の改造は行わないこと。

【事故等の措置】

1. 故障等の緊急事態に備え適切な処置が行えるような体制を確保すること。閉じこめ事故や故障等で連絡を受けた時、又は遠隔監視システムにより異常を受信した場合は、速やかに（30分以内）到着し当該対策作業にとりかかること。
2. 本エレベーターは、遠隔監視システムを有しているため、エレベーター保守管理会社はここからの信号を情報センター等で受信可能なこと。遠隔監視システムに要する回線の確保、費用等は受注者の負担で実施すること。異常を受信した場合は、庁舎へ最短で出動できる技術者に指令し、復旧活動を迅速に行うこと。
3. 情報センター等では、かご内のインターホンと直接通話できる装置を具備していること。

【協議】

1. この仕様書に定めのない事項、又は仕様に疑義が生じた事項については、発注者と受注者が協議のうえ定めるものとする。

別紙1 エレベーター仕様一覧表

建物	号機	用途	機械室	制御方式	質量／定員	速度（m/min）	停止階	設置年度	製造者	付加装置						
										地震時管制運転装置	火災時管制運転装置	自家発時管制運転装置	停電時自動着床装置	遠隔点検機能	車いす仕様	戸開走行保護装置
総合庁舎	1号機	乗用	無	VVVF	900kg 13人	90 m/min	7階	R2	株式会社日立システムズ	○ (P, S波)	○	-	○	○	-	○
	2号機	乗用	無	VVVF	900kg 13人	90 m/min	7階	R2	株式会社日立システムズ	○ (P, S波)	○	-	○	○	○	○